

○木津川上流河川事務所では、「河川環境の整備と保全」の目的の中で、河川横断方向の連続性回復に取り組んできました。

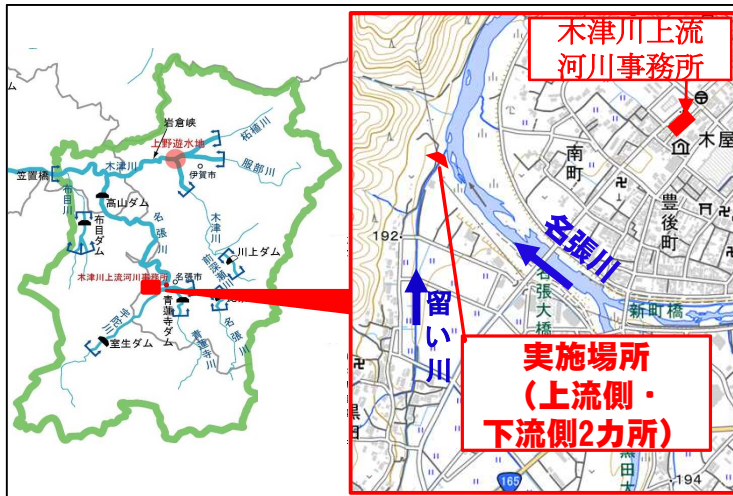
○今回、名張川と留い川（とめいがわ）との接続部で土のうや石を使用した簡易魚道を設置しました。使用した土のうは職員自ら製作することで、水防に関する意識とスキルの向上につながりました。

○今年は河川協力団体NPO、引堤工事関係者、（独）水資源機構、環境調査受注者のみなさんと協力し、総勢33名で実施しました。

○日時 令和5年5月16日(火) 9:30～12:00

○場所 名張川左岸支川留い川の合流付近

(土のう製作は引堤工事の黒田地区仮置きヤードで行いました。)



“なまず魚道” 設置にあたって

対象魚は「なまず」です。

なまずは5～6月に川から田んぼに入り産卵する習性があるため、それに合わせて実施することにしました。簡易魚道は産卵期が終わる6月中旬に撤去する予定です。なまずが遡上するには現状流量が足りず、傾斜がきついため、その点を簡易魚道でどのように解決するかをポイントにおき、川の中に土のうや石を運び込み設置しました。

留い川樋門上流側

着手前



大きな落差があり、なまずの遡上の阻害となっている。

完了



段差が解消され、流速の遅いポイントを数カ所作ることで、休場をつくり遡上の手助けとなるポイントを設けた。

留い川樋門下流側

着手前



水高が低く、休み場がないため、なまずが遡上しづらくなっている。

完了



流れを制限することで、水かさが増し、障害物をもうけて、休場をつくり遡上の手助けとなるポイントを設けた。

土のう製作中。快晴で暑かったですが、みんなの頑張りのおかげで約100袋をすぐに達成できました。



なまずのポーズで記念撮影！
恥ずかしかったけど、みんな、かわいく写ってます。

簡易魚道設置後、約2時間後にはなまずが遡上している姿を見ることができました！



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 流域治水課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 (TEL) 0595-63-1611

人々の暮らしを守り 自然を守り 川とともに生きる

木津川上流河川事務所

